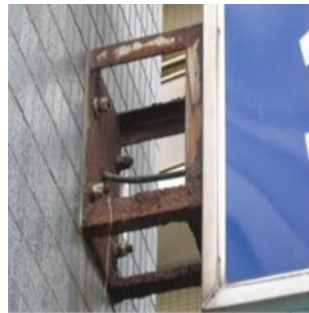


屋外広告物にも定期的な点検が必要です

看板等の屋外広告物が万一落下し事故等が発生すれば、その管理者は責任を問われるだけでなく、表示されていた会社やお店の評判にも影響します。定期的に屋外広告物を点検し安全管理に努めましょう！

屋外広告物の劣化にご注意を

屋外広告物は、雨や風、強い日射しなどの厳しい自然にさらされて、**腐食、変形、電気系統の不具合が発生しやすく、年月を経るほど事故のリスクが増加します。**また、たとえ表面はきれいでも、内部に水がたまり腐食するなど、**見えないところで劣化が進んでいる**場合もあります。



腐食

変形

電気系統の
不具合

異常を見つけたら早目の対応を

屋外広告物の腐食や変形などの**異常を発見しても、早目の処置をせずに放置すると、劣化が進み、大規模な修繕などの処置が必要となり多額の費用を要する**場合があります。また、万一落下や倒壊などに伴い**事故が発生した場合は、所有者等が損害賠償責任を負う**こともあります。

早期の異常の発見と対応が、維持管理コストの軽減と事故の防止につながります。対処方法が分からない場合は、速やかに屋外広告業者等の専門知識のある人に相談し対応しましょう。



支柱の根腐れによる倒壊



表示面板が脱落した広告物



広告物の基礎の劣化
によるひび割れ

許可の更新時等には専門業者に安全点検の依頼を

屋外広告物の許可期間の満了後も引き続き表示を継続する場合は、原則、許可更新申請書に「屋外広告物安全点検報告書」の添付が必要となります。

このタイミングで専門業者へ委託し、しっかり屋外広告物の安全点検を行いましょう。

また、許可を必要としない屋外広告物であっても、定期的な点検の実施が必要です。

定期的な点検と早期の処置は、会社やお店の「顔」となる看板を美しく、長持ちさせます。

◆「屋外広告物安全点検報告書」より点検項目を抜粋

点検日	年 月 日	
点検項目	異常の有無	改善の概要
構成材料の品質(変形、腐食等)	有・無	
構成部材相互の接続 (ボルト、ナットのゆるみ、腐食等)	有・無	
屋外広告物の基礎(腐食等)	有・無	
建築物等との接合(強度不足等)	有・無	
表示面の汚染、変色又ははく離	有・無	
表示面の破損	有・無	
倒壊又は落下のおそれ	有・無	
その他特に点検した箇所 ()	有・無	

屋外広告物の日々の安全管理方法などについては、次のホームページを参考としてください。

URL:<http://www.mlit.go.jp/common/001106308.pdf>

(国土交通省「オーナーのための看板の安全管理ガイドブック」)

屋外広告業者は富山県が登録しています

富山県では、屋外広告業者の登録制度を導入しています。屋外広告物の新設や安全点検などの際は、県ホームページに掲載の登録簿(抄)を参考にすることができます。また、「富山県屋外広告美術協同組合」では、各種ご相談に応じています。

◆富山県ホームページ

富山県 屋外広告業

検索

◆富山県屋外広告美術協同組合

〒939-8093 富山市大泉東町1-11-28

TEL:076-424-7740



担当課：建築住宅課

〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7

TEL:076-444-9661